

別寒辺牛川——。ラムサール条約登録湿地・別寒辺牛湿原（北海道厚岸町）を潤し、厚岸湖を好漁場たらしめているこの川は、私たちが愛してやまないイトウたちの聖域でもあります。一昨年、この川にとって初めてのダムが人知れず建設されていたことが発覚すると、各地でイトウ保護を求める声が沸き上がり、ダムはイトウたちのために再改修されることになりました。別寒辺牛川の自然環境をイトウが守ったのです。しかし一方道東のほかの河川ではイトウ生息地の環境は悪化の一途をたどっていると言わざるをえません。別寒辺牛川砂防ダム問題の教訓とは何でしょうか。「チライ（＝イトウを呼ぶときのアイヌ語）の里」とも呼べるかつての道東一帯の豊かな河川水域環境を、私たちはどうすれば再び取り戻すことができるのでしょうか。過去、現在、そして将来を見通しながら、今とるべき針路を探ります。

北海道イ トウの 未来 を 考える。 の 里。

北海道イトウ保護フォーラム2004 in あっけし
入場無料（資料代200円）11月21日（日曜）午前10時から
ネイパル厚岸・道立厚岸少年自然の家（厚岸町愛冠6）で開催

第1部 イトウ座談会「むかし、イトウが『幻の魚』ではなかったころ」

出演 山代昭三（別寒辺牛川のイトウを守る会）、草島清作（オビラメの会）

第2部 パネルディスカッション「道東のイトウの未来」

パネリスト 石沢元勝（別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会）／川村洋司（道立水産孵化場）

草島清作／小宮山英重（野生鮭研究所）／平田剛士（フリーランス記者）／山代昭三（50音順）

コーディネーター 江戸謙頭（イトウ保護連絡協議会事務局）

主催 イトウ保護連絡協議会 主管 別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会

お問い合わせ 別寒辺牛川流域イトウ保護連絡協議会事務局（竹田則幸）

電話／ファクス 0153-52-3055 電子メール norimind@sea.plala.or.jp

<http://homepage3.nifty.com/huchen/itou-net/index.html>